いわき民報

いわき民報社
平市田町一〇一番地 電話三八一番
編輯發行人 印刷人 兼 千輝克己
日刊 但月曜日を除く
定價 一ヶ月 一圓 一部 三十錢

星製藥株式會社
福島工場
平市五丁目二八
電六六八 三五三

これは意外

市に木材取引稅課稅

第一校復興資材の四千石に
一應納稅告知書を返戻抗議

市では戰災に遭つた第一國民學校の復興に熱海御料林から約四千石の建築用材の拂下げをうけたがこれに對して安積地方事務所からこのほど二千五百九十一圓の木材取引稅が課稅された納入告知書が舞ひ込んで來たので市當局でもびつくり驚天、公共團体にこの條例に該當せぬと十二日一應安積地方事務所へ返戻した

●（市當局の話）戰災復興の學校建築用材は地方稅法第十二條第一第二號に該當しておりなんにも木材取引稅のかゝるわけがないとおもふこれはなにかの手ちがでないだらうか

新炭價修正を

磐鑛連が上京要望

新炭價問題並に二十二年度上半期の石炭割當百四十萬噸について常磐石炭鑛業連盟では去る九日の理事かいで協議の結果、新炭價は全國へい均三百四十六圓の八十三パーセントといふ低率であり、今後の資材の値上り、賃金問題等とにらみあわせるときは採算不可能であるとし新炭價は全面的に納得し得ないとあつて十三日かい員が打揃つて上京石炭廳その他各關係方面に早急修正方を要望飽迄目的貫徹を期することにした

配給統制協議

地方事務所が
各方部別に

石城地方事務所では十二日ゆ本町、十三日飯野村、十四日錦町各[illegible]場で方部別配給統制協議會を開催

供米報奬用の諸物資配給　衣料品の末端配給事務　地區統制組合改組

等その他物資配給の圓滑を期すため種々協議する

婦連總會流會

役員問題で揉めて

磐城民主婦人連盟の總會は十一日午前十時から配電倶樂部に、吳羽、日炭、矢鄕坑、上山田、第一坑、磐炭坑、大昭、第二坑、東配、片倉製糸、常磐炭鑛、常磐製作の各婦人部代表五十餘名が參加して開かれた、原せつ委員長の挨拶についで正、副議長に佐藤良子さん（吳羽）大井川きよ子さん（配電）を推して組織改編の議事に入り家庭、勞働兩婦人部の設置に伴ひ新たに專門部を設けることになり役員選擧の問題が俎上にのつた[illegible]人選問題で一揉め[illegible]流會となつた、二十日頃再度の役員會を招集具體策を練るもの[illegible]られている

分村問題

演說會

十三日第一校で

小名濱町議有志は舊玉川の分村問題について全町民にその經過內容を正しく傳へるために十三日午後六時から第一國民學校に分村問題批判演說會を開くが辯士は立花町會議長始め樋口速、金澤勉、鈴木正の各町議及び小野務平前町議である

きわどい接戰

舊玉川分村問題
現狀維持派有勢

小名濱町の舊玉川分村問題は遂に投票に依つて可否を決定することになつた爲、分村派の誘導運動と、分村反對の決議をした町會側の啓蒙運動が各部落に向つて集中し隨所に激戰を演じてゐる

勝敗の岐路は大原部落と見られてゐるが、同部落分村派七十パーセントだつたのが、町會側の熱心な啓蒙運動に依つて五十パーセントに接近し、目下のところ、全有權者千八百四十四票に對し、五六十票のきわどい差で分村反對現狀維持に落つくものと見られてゐる

一等は新川町

市連青の藝能大會

市連青主催の、靑年圖書館建設資金造成全市靑年藝能大會は十一日晝夜二回に亘り紺屋町民衆劇場で開催晝夜とも萬場立錐の余地ない大盛況ぶりを示した入賞者左の通り

一等（三百圓）スリ供養　新川町青年有志

二等（百五十圓）ドレミハ樂園

三等（百圓）　白樺樂園　漫才久保町青年

四等（五十圓）舞踊中塩青年、女優髮鎌田青年、歌謠漫談北白銀町青年、獨唱南町青年

五等（三十圓）　輕音樂と舞踊園　白銀町青年會、ハーモニカ仲田町青年、劇青年

新川町青年、赤城子守唄中平青年、ギータアコーデオン合奏大町青年、獨唱仲間町青年、詩吟田町青年

行動隊も

遂に解散

全遞平支部では本部からの指令に基き九日行動隊を解散した

宅地。家寶買幹せん
龜田屋商會
平市三丁目

旅行倶の

發會

十四日に常銀では

ん長は森川氏か

日本旅行倶樂部平はんの發會式は都合に依り十四日午後二時から常陽銀行支店樓上で擧行することに決定、午後六時から公會堂日本間員に鐵道員及び倶樂部の家族を招[illegible]觀光映畫會を催すはん長には森川泰一郎氏が有力

凱

歌は常磐內鄕鑛え

スタートから白熱的接戰展開
人氣呼んだ片濱廻り驛傳競走

濱通りスポーツ連盟の片濱廻り驛傳競走は十一日午前八時半から赤井日曹、常磐入山、常磐內鄕、內鄕靑年會、磐城セメント、平工ビチーム、平エキチーム、磐中、平局、（日水、平アスレチック不參加）の九チームが參加擧行された、定刻會場の常陽銀行支店前に全員集合、並び會長の賞會の辭につゞいで鈴木武雄部長の挨拶があり選手代表工藤一君（四一）常磐內鄕鑛の宣誓があつて內鄕靑年會に感謝狀を贈呈田子部長の競技上の注意があつて競技にうつたこの日晴天にめぐまれて出發寸前には早くも二千余名の應援隊が押しかけ應援隊の聲援のなかを午前十時赤井日曹服部幸夫、常ばん入山山田淸利、常ばん內鄕菊地直、內鄕靑年會木村正、いわ城セメント鈴木政夫、たひらピエチーム安島義雄、たひらキチーム神長倉秀康、ばん中沼田次男、たひら局遠藤一の九選手は各チーム平局遠藤一榮譽になつてスタートを切つた平湯本間の第一コースでは神宮大會に出場した東北六縣代表の服部幸夫君（赤井日曹）が二十六分五十五秒で力走、常磐內鄕、磐中、磐城セメント等いづれも接戰を演じたが小名濱江名間で俄然第一位を示していた赤井日曹が常磐內鄕坑に拔かれて二位となり、江名高久間では常磐入山に赤井日曹がもろくも破れ惜くも三位となつた、かくて平ー湯本ー小名濱ー江名ー高久、草野ー平間十二里半のコースを地元民の歡呼を浴びつゝ力走午後零時四十分十九秒常ばん內鄕鑛の佐藤倉三君が決勝のテープを切り續いて常ばん入山鈴木政次君が同四十一分十秒赤井日曹の重石長藏君が同四十五分五十六秒でこれに續きいわ城セメント渡邊、平工キ佐川、平局水野、ばん中飯沼、內鄕靑年會佐々木、平工ビ石橋の各選手が到着榮えの優勝旗は常ばん內鄕鑛が獲得、午後二時半意義ある驛傳競走を了へた

常ばん內鄕坑二時間四十分十三秒菊地直寒河江美夫青木一郎高橋元三、工藤一郎、佐藤倉三、（二）常ばん入山鑛（二時間四十一分十秒）山田淸利、高橋淸吉、村越治衞、渡邊行雄、大崎忠夫、鈴木政次（三）赤井日曹（二時間四十五分五十六秒）服部幸夫、佐久間章、國安由郞、渡邊七郞、新田秀明、重石長藏（四）いわ城セメント（二時間四十七分二十四秒）（五）たひらキチーム（二時間四十七分三十八秒）（六）たいら局（二時間五十一分二十秒）（七）ばん中（二時間五十三分二十七秒）（八）內鄕靑年（三時間一分）（九）たいらエビチーム（三時間六分三十二秒）

佛教同志

會員美擧

市佛教同志かいでは、南海地方震災見舞金及び海外引揚者援護のため去月十五日から七日間、市內各所で同情金を募つたところ五千四百四十一圓七十九錢に達したので二千七百余圓を南海地方え二千余圓を市內四百二十九世帶の引揚者援護金として市厚生課を通じ十三日寄附した

第一校の

促進協議

木材統組側と

市復興課では第一國民校の復興建築促進を圖るため木材地區統制組合と十三日午後一時から公かい堂日本間に打合せかいを開き用材の搬出問題その他について協議する

加里工業閉さ

勞組が生産管理え

錦町の加里工業錦工場では經營難から閉鎖に決し二百五十名の從業員中一日四十名を姉妹會社吳羽化學及び日本水素に廻し殘る百十名で殘務整理中のところ十二日までに辭表提出者には勤續一ヶ年に對し四ヶ月分宛の退職金を給與する旨發表した然し勞組側により工場の再建を期すべく計劃中で成行を重視されている

市連青で

理事會を

市連青では十四日午後六時から市公かい堂日本間に理事かいを開き藝能コンクールの收支計算及び今後の事業計劃を練る

急求
女子作業員數名
平市才槌小路三三
近納信義商店
棒炭工場
作業所 平市六間門七
電九四二番

優勝

藤原君

平の將棋大會

平將棋互樂會主催の第[illegible]三回將棋大會は九日市內五町目將棋會所に開催した、成績左の通り

◉優勝藤原一良、二等江尻給一、三等鈴木勘治

◉○組一等淺野清藏二等新妻皐正、三等村山光、四等石川巳

豐間町に

ワ氏病が

豐間町大字沼の內字新町無職粂治さん六孫岩下洋子ちやん五ツは去る一日來熱發九日同町健保診療所若橋醫師の診斷をうけたところワイルス氏病と決定隔離された同病はおうだんの症狀と類似しておるが危險性があり洋子ちやんは重態である

道路補修

奉仕

湯本八仙有志　町民から感謝

湯本町八仙町內會大關智策氏外有志一同は炭鑛から向田に通ずる舊校舍の橫道路が一度降雨になれば殆んど步行出來ない惡路なのに見兼ねて品川白煉瓦工場から炭殼をもらつて勞力奉仕によつて道路補修を實施中この程完工素晴しい道となつたので町民から感謝されている

國際大曲馬團開演
一行實に五十餘名
期日　二月十三日から五日間　晝夜
場所　湯本町越後屋橫
入場料　大人十圓　小人五圓
任責　菅野興行部
石城郡湯本町

三男元海軍少佐松崎善次

昭和二十年五月十六日ルソン島金剛山カナン川上流に於て戰死致しました生前の御交誼を謝し御通知申上ます

追て葬儀は來る二月十四日午後一時自宅出棺大室大運寺に於て告別式を執行致します

昭和二十二年二月

平市新川町二七

松崎長太郞

いわき寸言

◆磐城民主婦人連盟の總會遂に役員問題から流會となる、お賑かなことではある◆民主の名前ながら御婦人のどこかにまだ封建的な名譽職やいろいろな慾望が淸算されていない證據◆人氣よんだ片濱廻り驛傳競走、一等から三等まで炭鑛勞組の手に歸す◆働くものゝ强さはスポーツでも遺憾なく發揮さる賴母しい限りと讃辭を惜しまぬ◆小名濱町と舊玉川村分村問題の舊玉川村民の投票迫るもきわどい接戰が豫想される◆何れにしても感情に走ること勿れ、投票はあくまで公心に感情を殺して行うよう望んでやまない◆錦町の加里工業も工場閉鎖、寒明けの冷めたさが用捨なく身にしむか

生活は窮迫の一途を

要保護者はいよ／＼増加

扶助料のみでは六萬九千餘

インフレの反面生活苦はいよ／＼深刻となつたが、平市の場合舊らう十二月中七百余名しかなかつた要保護者が一月では一躍二百四十三世帯の九百十五名に増加扶助料だけでも實に六萬九千八百七圓七十錢に達している市では復員引揚者の増加につれ生活困窮者はます／＼ふえるばかりなので去る七日山野邊社會課長が樋口勤勞署長を訪れこれら生活困窮者の就職問題について種々協議するところあつた今後においては極力單なる救濟だけでなく進んで就職斡旋や授産指導に民生委員を動員積極的にのり出させることに決定した

勞働の指導を

右につき山野邊市社會課長は語る今後はすべて生業資金を活用させる考いで復員、引揚者が増加すればます／＼生活困窮者がふえると想ふ、この際公共事業やその他救濟工事はどん／＼行はれるのですから働ける限りのものは働いてもらふ考いです

植田警防團の資金

石城郡植田町警防團後援會では活動資金募集のため梅澤昇一行を招いて觀劇會を催し二萬二千余圓の純益を擧げたので夜警費に一萬圓夜警の慰問に九千圓、本團基本金三千圓、四分團へ一千圓づゝを寄附した

手小荷物制限緩和

國鐵福島管理部管下各驛では手小荷物受託を制限していたが今度仙鐵局内發着となる小荷物だけ七日から受託制限を解除したなお手荷物については從前通りで衣類、寢具職業用器具のほかは受託しない

冬期農業調査協議

市勸業課では去る九日午後一時から市公會堂日本間に二十　年冬期調査委員會を開き種々指示事項について協議したこんどの調査事項は麥作付面積も耕地利用状況家畜調査等が主となつており二月一日現在で調査し十二日まで提出しなければならない

惠まれぬ盲生に

學習諸教材その他を

平盲學校から市民に

戰災に遭つた市立平盲學校では市内田町元藤田女學校内に假校舍を設け惠ぐまれぬ盲生の教育に盡力を傾けているがこんど同校父兄會では盲生の勉學に必須なる學習資材諸施設を購入することに決定各方面有力者一般に呼びかけて三萬圓の寄附を募集することに決した薄倖なる盲生に充實せる學理と臨床的技術とを習得せしめ祖國再建に挺身する社會人の完全なる治療を施すことは盲生として最も適切なる道であるとして各方面の協力をもとめることになつたが同窓會で一萬圓在校生父兄として三千圓を捻出殘る一萬七千余圓の捻出に盲學校の窮状と盲生の前途のためご盡力下されたいーと同會ではのぞんでいる

勿來と錦優良店舖

石城郡植田地區物價監視委員會主催の錦町勿來町の優良店舖は一般投票によつて左の如く決定十五日植田署で表彰式を行う

【錦町】岡田屋商店、星トミ店、えびすや商店、泉屋商店、井筒屋商店

【勿來町】山口屋商店、叶屋商店、平子屋商店、石橋商店、伊藤商店、佐藤兵太郎商店

わら工品の増産

兒童にも呼び掛けて

藁工品の増産にのり出した農業會郡支部では特配物資の回覽板を町村に配布する一方こんど郡下國民校兒童に呼びかけて自主的増産に勵んでもらうことゝした硫安等の特配物資のほか國民學校に限り二十貫匁に對して木炭一貫匁を特配勞をまかなう

三萬圓の使途は

豫算案も成る

資材購入の設備豫算内譯は左の如く計三萬圓を數えているが、寒風吹き荒ぶのに假校舍には一枚のガラスすらなく點字と云ふ特殊な教科書を用いる盲生たちは目のかはりに手指を使用するのだが、冷寒のため手指の感覺は妨げられ讀書さえ困難な有樣であり、手指の寒冷は耐え忍ぶとしても學習施設の不備は學徒としても忍ぶことは出來ずと云ふ現狀にさへ達している

●設備豫算内譯●

▲大型平流濾傳電機一揃六千八百圓▲人体模型六千三百圓▲大型治療内パイプレタ一五千九百圓▲實習用寢台三台千二百圓毛布千圓▲實習室用盥二千五百圓▲血壓計四百五十圓▲卓上廻轉消毒器三百圓▲打診器五十圓▲醫療器具入用戸棚千五百圓▲本箱廻轉いす三千圓▲送料千圓▲計　三萬圓

改正 民法戸籍法

皆さんよくお心得を

家庭讀本

こんどの臨時閣議で民法の　部を改正する法律案戸籍法中改正法律案國家賠償法案等が決定しその要點は次の通り

【民】【法】　民事法に關する日本國憲法の原則を民法中に明文で定め法律のせん釋運用の指針とした、戸主、家族及び家督相續に關する規定を削除した婚姻は兩性の合意のみに基いて成立することゝし夫婦同等の權利を有し相互の協力でこん姻を維持すべきものとした、個人尊重の趣旨を貫くため子の地位に關する規定に改正を加え親族かいを廢止して後見の督監機關としての權限は一部を後見監督人に他を家事審判所に移した、個人の平等こん姻の尊重の精神にかんがみ相續編の規定に種々の修正を加えた家事審判制度を創設した　この改正案は家族制度を否定せず特に特別の事情あるときは直系血族及び兄弟姉妹以外の親族間でもふ養を負うものとしている

【戸】【籍】【法】　新憲法により民法で家、戸主、家族の規定を削除するので夫婦を中心とし夫婦と直系卑屬を單位として之を戸と稱し戸籍法を編成する、しかし子供がこん姻すれば同じ家に住んでいても別に新戸籍を編する又漢字制限に伴い出生とゞけの際子の名は當用漢字、片かな名（萬葉か名、變態か名は除く）を使用する、たゞし現在當用漢字外の文字を用いている者は戸籍更生の途を招く豫定だが現在の戸籍はそのまゝとする

【國】【家】【賠】【償】【法】【案】　新憲法では何人も公務員の不法行爲で損害をうけたとき法律の定める所により國はまた公共團体にその賠償を求めることができることを規定した現行法のせん釋では民法の不行爲に關する規定國または公共團体の公權力の行使による損害についているので特別法に規定してある場合のほか被害者はその救濟を求める途がないので一般に此ような場合に國又は公共團体に損害賠償があることを明かにし、なお故意又は重大な過失のあつ公務員に對しては國又は公共團体から求償することができるようにした之に伴い公證人法その他の特別法に散在する公務員の不法行爲による損害賠償についての規定を整理する

勞働學校延期

要求提出のため

活潑な活動をつゞけている日鑛常連青年部では炭鑛勞務者の文化の向上、智識の啓發につとめるため十日から第一回として節形鑛を振出しに大日本、勿來上山田、小田日曹赤井全福島の各鑛でかつて總同盟總主事、産報文化部副部長であつた日鑛中央本部主事菊川忠雄氏と日鑛本部爭議部長高原淺市氏を講師に勞働運動史及び炭鑛國有國營問題についての巡回勞働學校を開設の計劃だつたが全炭勞協の要求提出問題等のため一應延期されることになつた、なお右の一段落次第再出發の豫定となり期待されている

自作農育成に

田人に開拓標準地區を

農地改革に伴ふ零細農家の防止對策として農地開發を併せて完全なる自作農の育成にしかも安易に從事し得る樣營農指導に萬全を期するため農業會郡支部では試みにこんど新たに田人村井出部落を開拓標準地區を設定する一方專任指導員をも設け種苗農機具の斡旋と指導はんの指導强化にものり出すことに決定した

諸料値上げ

大衆に痛い湯錢も

さきに東北物價會議において決定した映畫入場料ならびに入浴料、洗髪料の値上げは七日東北地方物價事務局から正式に指定されたので縣では直ちに通知を發し即日實施されたこれにより映畫館は現在の洋畫四圓九十錢、邦畫四圓が五十錢ずつ上つてそれ／＼五圓、四圓五十錢に、入浴料女子洗髪料は一律に一圓に値上げされる事になつた（カッコ内は現在料金小人は十四歳未滿）映畫入場料【洋畫】大人五圓（四、五圓）小人三、五圓（三圓）【邦畫】大人四、五圓（四圓）小人三圓（二、五圓）なお右の價格は入場税もふくみ階上階下均一とする◉入浴料大人一回一圓（九十錢）小人同八十錢（六十錢）◉女子洗髪料七歳以上一回一圓（八十錢）入浴料および洗髪料は二月一日施行向う一ケ年とする

牛乳も直賣所で

市民の利便に

市では一般市民の利便をはかるため元市役所跡に開設し好評を拍している青果物直賣所内に今度牛乳配給所をも併設する事になつた、

浮浪者の衛生保持

市も乘り出す

市衛生課では十日市内松ケ岡公園に巣くう浮浪者三十四名にデ、デテーを撒布、シラミ退治にのり出した、今後はどし／＼各方面に巣くうこれら浮浪者を奇襲、デデテー撒布につとめる事になつた全部が全部保有者で男二十名に對して女十四名で女子にくらべ男子の方が斷然多い

春も遠からず

市の隔離舍閉さ迫る

市の隔離病舍も春の訪れとゝもに閉鎖間近となつた、現在の收容患者はチフス四名となつているが、一兩日中全患者退院となり病舍にも遠からず春が訪れることになつた

運動連盟基金募集

濱通りスポーツ聯盟では基金募集のため、二十日、二十一日の兩日民衆劇場で高田せい子山田五郎兩氏の新作發表會を開く

福島縣指定事業重點工場

平硝子製作所
平木工株式會社

社長　佐藤幸太郎
專務取締役　足助重雄

本社　平市新田町二六
電七。四五五。七七二。
東京事務所　東京都芝區新橋二ノ三八（烏森ビル）
電五七、四八三一
工場電話　二九、二〇七三
三八九、八三、三五五

賣れるから安い！
安いから賣れる
それは御存知でせうか
安く仕入れて安く賣る
安値自信百貨卸問屋

さかいや商店

平市六丁目電四八五番

◇入荷御案内◇
いざ編みませ　貴女の眞心こめて
仄かな絹の香り　あゝ懐しの感觸よ
まわた毛糸各色
眞綿製品各種
豊富に入荷しました
□有名化粧品と服裝雜貨履物の店

株式會社　**川又**

平白銀町（電話五三番）

視力試驗設備が有ります
眼鏡
專門
各眼科醫指定
進む文化に守る視力

玉屋

平市二丁目
新設電話一九〇番

パーマネント
◆メイ化粧品部◆
優良化粧品小物
メイ　牛山門下

永山ツル子
平市田町六
メイ美容室